

2018年 環境問題講演会

福島原発事故はどうであったか、 どうなったか、どうなるのか

講演内容

福島原発は、どうであったか。

- 3・11事故直後に、避難していた方々の様子。
- 3・11事故による放射線被曝の程度とは。

福島原発は、どうなったか。

- 福島第一発電所の現状(IRIDが報告していることはどういうことか)

福島原発はどうなるのか。

- 低レベル放射線廃棄物を日本ではどうしようとしているか。

日時 2018年 7月15日(日) 午後3時00分から

場所 日本キリスト教団 岩槻教会 参加費500円
〒339-0057 さいたま市岩槻区本町 4-3-15 (048-756-0468)

講師 田中健一氏

(一般財団 法人エネルギー総合工学研究所 原子力工学センター研究参事)

講師プロフィール

- 教会 日本キリスト教団横浜海岸教会
- 専門 中性子工学(中性子束分布評価、放射化放射能評価)
原子炉施設解体のために必要な施設に残留する放射能の評価を行うための基礎技術の開発、整備に従事。
- 委員 日本原子力学会
標準委員会 基盤応用・廃炉技術専門部会委員
標準委員会 廃止措置分科会幹事
標準委員会 放射線基盤分科会材料標準作業会委員
経済協力開発機構原子力局(OECD/NEA)、低レベル廃棄物処理処分の最適化検討委員会(国際協力)他



主催 日本キリスト教団
問い合わせ先 Tel048-251-6039

埼玉地区社会委員会
(川口教会 本間一秀)